

3DEXPERIENCE® CONFERENCE JAPAN

バーチャルのチカラで限界を超える

[ご登録はこちら](#)



会期：2021年6月15日～7月9日 主催：ダッソー・システムズ株式会社 参加費：無料（事前登録制）

基調講演

「バーチャルのチカラで限界を超える」をテーマに、スペシャルゲストをお呼びし2021年の下半期の経済動向についてお話し頂きます。また、弊社最新情報に加え、デジタルトランスフォーメーションを支える弊社クラウド・ソリューションをご紹介します。

ゲスト講演

今秋以降の経済のリスク要因と企業戦略について考える

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授
岸 博幸 氏

変化する社会を支えるバーチャルツインエクスペリエンス

ダッソー・システムズ株式会社 代表取締役社長
フィリップ・ゴドフ

「限界を超える」ためのクラウド鍵は適応性と回復力

ダッソー・システムズ株式会社 日本インダストリーコンサルタントディレクター
セバスチャン・カーデット

持続可能な成長を実現するバーチャルツイン活用とは

アクセンチュア株式会社 ビジネス コンサルティング本部
インダストリーXグループ日本統括 マネジング・ディレクター
河野 真一郎 氏

サステナブル・シティを実現するプラットフォームとスマートけいはんなプロジェクト実証実験のご紹介

京都府 副知事
山下 晃正 氏

ダッソー・システムズ株式会社 マーケティング本部 ディレクター
橋田 光早 氏

ダッソー・システムズ株式会社 建設・都市・地域開発業界
マーケティング・ディレクター
森脇 明夫

業界別専門セッション

各業界の最新動向や、日本のモノづくりの現場にて、どのようにプロセスの最適化、新しい働き方を推し進められているか、そのためのデジタル・トランスフォーメーションの取り組み事例など、業界をリードする当社のお客様のご講演などをご覧いただくことができます。6 業界、60 もの業界別専門セッション、10 以上の大手顧客事例の公開を予定しております。

自動車・輸送機器・モビリティ

ハイテク

産業機器

建設・都市・地域開発

消費財・食品・小売業

ライフサイエンス

上記業界カテゴリをクリックすると、各業界講演へ移動します。

【自動車・輸送機械・モビリティ】

[カテゴリ選択に戻る](#)

DS

未来のモビリティへのイノベーションを促進

ダッソー・システムズは持続可能な未来のモビリティに向けた様々なソリューションを自動車OEM・サプライヤー様にご提供しております。このセッションでは、グローバルおよび日本における自動車・モビリティ業界のビジネス環境、デジタルトランスフォーメーション(DX)や各社の方向性といった業界動向と、それに対する期待効果と業務改革テーマを踏まえ、最新の3DEXPERIENCEソリューションの概要をご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 飯田 浩二

お客様事例

ジェネレーティブデザインの検討事例

トヨタ自動車におけるジェネレーティブデザイン、3Dプリンティング技術の最新の取り組みの状況と、設計、製造、シミュレーション領域をつなぐ積層造形の統合アプリケーションの活用の展望について、トヨタ自動車株式会社、プログレス・テクノロジーズ株式会社、ダッソー・システムズ株式会社、三社の対話形式でご紹介いたします。

トヨタ自動車株式会社 田中 悠人 氏 / プログレス・テクノロジーズ株式会社 村木 重和 氏 / ダッソー・システムズ株式会社 高橋 直希

お客様事例

システムズエンジニアリングを適用した運動性能における SPDM への展望

昨今の自動車開発では、“走る・曲がる・止まる”の継続的な進化に加え、快適な乗り心地につながる音・振動への要求が非常に高くなり、様々な制約の中で性能両立が困難となっている。そのため全体の目標性能を高効率で実現できる開発がより一層求められている。本講演では車両運動性能領域の性能設計をシステムズエンジニアリングの概念を適用し、効果的に相反性能を両立させるSimulation Process & Data Management (SPDM) への展望について紹介する。

本田技研工業株式会社 坪内 淳志 氏

[ご登録はこちら](#)

お客様事例

システムアーキテクチャから認証中心のエクスペリエンスまで、イノベーションを実現

ダッソー・システムズとAVSimulation社は、3DEXPERIENCEプラットフォームとSCANeRの統合を加速するべく、戦略的なパートナーシップを結びました。このセッションでは、コラボレーション、ライフサイクル・マネージメント、システムズ・エンジニアリングといった3DEXPERIENCEプラットフォームの機能を、SCANeRの高度なシミュレーションとバーチャル検証機能と組み合わせることで、いかにしてADASや自動運転システムの開発を加速するのか、その方法についてご覧いただきます。

Dassault Systèmes & AVSimulation Olivier SAPPIN

DS

3DEXPERIENCE プラットフォームを用いたデータ流通～CAD/CAE データマネジメントのご紹介

近年、設計者自らがCAEを実施するDesigner CAEを推進している企業も増えてきている中で、CADデータに対してCAEの作業中に更新がかかる事により、最新の形状でないものに対して計算が実施されてしまうといった事に代表されるデータ管理の問題も浮き彫りになっている。一方で、設計者は最新のCADデータに対して第三者に変更を加えて欲しくないといった要求があるため、CADデータの管理は複雑さを増している。

ダッソー・システムズ株式会社 加藤 友哉

DS

オートモーティブに訪れる電動化・電子化に関するダッソー・システムズのソリューション

オートモーティブにおける、動力源の電動化の波な大きくなり、そして、車体に取り付けられるセンサーや情報通信機器の数は増え、その通信速度や容量に関しても高速大容量化が進んでいます。一方、これらの開発は、近年稀に見る速さで取り組み、進められています。本発表では、その中で電動化の部分に焦点を当て、ダッソー・システムズのソリューション使用し、製造・試作の前段階で様々な物理現象から現れるトレードオフを把握し、よりスマートな設計手法について説明します。

ダッソー・システムズ株式会社 大森 寛康

お客様事例

SFE を活用したマツダの開発プロセス革新

マツダはすべてのお客様に「走る歓び」と「優れた環境・安全性能」を提供するためにSKYACTIV技術を開発し、2011年から市場導入している。これらに対応し、限られたリソースで新商品を迅速に開発し続けていくため、開発プロセスの効率化が求められている。開発初期においては、目標とする車両性能を機能配分し、CADデータがない段階からモデルを作成する。このモデルで機能を満足させる設計パラメーターを効率よく決めるため、SFEConceptを活用している。

マツダ株式会社 木崎 勇 氏 / 松岡 智恵 氏

お客様事例

CAD で実現する包括的な空調設計：シミュレーションを活用してノイズ低減とデフロスト性能を最適化

このプレゼンテーションでは、PowerFLOWとPowerTHERMを使用して、BMWが車室内に搭載するHVACを設計するために、騒音レベルの最適化とデフロスト機能の規制要件を検証する方法をご紹介します。さらに、革新的な形状を生み出すために、CATIA V5で作成したダクトの完全なパラメトリック設計を拡大で包括的な設計空間を考慮した統合された最適化ツールで実現する方法もご紹介します。

BMW AG Jan Biermann 氏

DS

3DEXPERIENCE プラットフォームでの品質管理プロセスの標準化の実現

近年、グローバルでのビジネス拡大・製品の複雑化・多機能化が飛躍的に進む一方で、市場投入期間は短縮されており、製造のOEM、サプライヤともいくつもの課題への対応が迫られています。その中のひとつに品質の安定と向上が挙げられます。本セッションでは、クレームや検査結果の不適合、改善要望などにフォーカスし、そのハンドリングの効率化、是正予防処置（CAPA）を実現するプロセスを3DEXPERIENCEプラットフォームでいかに実現するかについてソリューションをご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 李 岳

DS

PLM/DM 情報のビックデータを知見化し DX を推進

DX（デジタルトランスフォーメーション）の成功の鍵は膨大なデジタル情報を如何に「知見化」するかです。特に複雑な構造体を持つプラットフォーム上のPLM情報やDM情報を収集・分析、KPIを見える化することは容易ではありません。このセッションでは先進的な事例を交えて、3DEXPERIENCE Platform上のビックデータを収集・分析・展開し「知見化」することにより、如何に判断を即時化し次の打ち手に繋げていくのかをご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 神保 孝二

DS

部品情報仮想統合と類似形状検索による標準化推進と再利用促進

製品開発のコスト低減に最も効果があるのは、部品コストを低減させることです。これには部品の標準化を推進し集中購買を推進すること、再利用性向上により新規部品登録を抑制すること、360度ビューで部品情報を確認することによる最適部品選定や調達交渉を効率化させることが必要です。このセッションでは、部品標準化と調達効率化のプログラムを事例を交えて紹介します。また合わせて新しい部品カタログのクラウドソリューションであるPartSupplyもご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 神保 孝二

DS

持続可能な未来のモビリティに向けて Hydrogen FCV（水素燃料電池車）の開発を推進

ダッソー・システムズは持続可能な未来のモビリティに向けた様々なソリューションを自動車OEM・サプライヤー様にご提供しております。ここでは、最新のHydrogen FCV（水素燃料電池車）および、そのコンポーネントの開発をサポートするソリューションをご紹介します。また、当オンラインイベントでは、EVとFCV用の新電池材料開発向けBIOVIAソリューションセッションでは材料・燃料電池・バッテリー開発のソリューション、オートモーティブに訪れる電動化・電子化に関するダッソー・システムズのソリューションセッションでは、電動パワートレイン開発・解析のソリューションを詳しくご紹介致します。

ダッソー・システムズ株式会社 岩井 一郎

DS

EV と FCV 用の新電池材料開発向け BIOVIA ソリューション

BIOVIAは、革新的材料開発のための最先端のコラボレーション環境を提供しています。同ブランドは、科学技術を活用する企業が、製品ライフサイクルにおいて、データにアクセスし、それらを整理、分析、そして共有することを可能にします。本講演では、リチウムイオン電池と水素燃料電池の材料開発に焦点を当て、活発な電池市場に革新的な製品を上市するために、マルチスケールの分子モデリング・シミュレーション、ラボラトリー・インフォマティクス、およびデータサイエンスを組み合わせた研究開発のためのBIOVIAのソリューションをご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 アビジット・チャタジー

DS

バーチャル・ツイン・エクスペリエンスがもたらす製造デジタル連続性の世界

多くの製造企業においては、バーチャルの世界とリアルな世界の融合は容易ではありません。両者の間には業務的、システムの、データ上の壁があります。ダッソー・システムズは、バーチャル・ツイン・エクスペリエンスにより、この壁を取り払い、デジタルでつなげることによる業務の変革を提案しています。製造においてバーチャルとリアルが融合することにより、量産準備段階におけるシミュレーションはより現実的になり、また、量産開始後の製造は3Dデータなどを用いてより正確で効率的になります。本セッションでは、設計・生産技術・製造の各部門の担当者が共通のデータで問題解決にあたる業務の流れをデモを交えながら、自動車業界および産業機械業界に焦点をあててご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 清水 博文

お客様事例

自動車コンフィグレータ：見映えとバリエーションの 3D 顧客体験

ウィズコロナ時代に、商品価値をバーチャルに顧客に届けていく事が求められる中、コンフィギュレーターがますます重要になってきています。コンフィグレータは、CADからCGの技術でフォトリアルな見映えに仕立てて、カラー・オプション等のバリエーションの切替を組み込むものです。他方で、技術や表現力がリッチになる一方で、制作工程を効率的に組む必要もあります。自動車は外観、内装、エンジンと複雑なデータで構成されていますが、DELTA GENマスターモデルによって効率的にコンフィグレーションを制作してコンテンツに展開できます。3DEXCITEの協力会社デジタルジャイアント社の講演をお届けします。

デジタル・ジャイアント ダラス・キャロル 氏

スポンサー

製造業オペレーション DX の現在地ーデジタル変革の検証フェーズから抜け出しスケールするには

製造業のデジタル化を目指すインダストリー4.0のビジョンが発表されてから約10年。製造業におけるオペレーションDXがどれだけ進化したかを調べたアクセントチュアの最新調査によると、デジタル成熟度の平均は39%であり多くの企業がPoCフェーズに留まっていることが明らかになりました。また、国別・業界別でも成熟度にばらつきが見られます。一方、少数の企業は適切なデジタル技術・機能に投資し、実践的かつ持続可能な価値を生み出しています。本セッションでは、調査結果の解説と共にダッソー・システムズとアクセントチュアの支援内容も交えながら、DXのPoCを抜け出すためのカギとなる成功要因についてお話します。

アクセントチュア株式会社 河野 真一郎 氏

スポンサー

DX 実現に向けた 3DEXPERIENCE による業務改革アプローチ

自動車業界は100年に一度の変革期に突入したといわれ、これまでのエンジン主体の自動車から、CASEを軸とした次世代モビリティへの変革が起きています。さらなる多機能化・高品質化へのアプローチとして、DXに着手されているサプライヤ様も多く見受けられます。次世代の製品設計を支えるDXのプラットフォームを再構築するには、まず現状業務の課題を把握、新しい設計プロセスを支える仕組みを再定義し、従来プロセスからの脱却を図り、新しいプロセスを確立する必要があります。当セッションでは、DX実現に向けた業務改革のアプローチと、事例に基づいた3DEXPERIENCEシステム化の進め方、IT施策に対する計画策定の進め方をご紹介します。

株式会社アルゴグラフィックス 濱崎 元 氏 / 松永 恒 氏

スポンサー

欧州発キャップジェミニのデジタルツイン取り組み事例についてご紹介

デジタルツインをリードする欧州の大手製造業は、ダッソー・システムズのプラットフォームとIndustry4.0のリーダーであるキャップジェミニのXIoTプラットフォームおよび様々なIPを組み合わせ、スマートファクトリーを実現しています。今回も欧州の大手製造業のデジタルツインの実現状況について事例を加えて紹介します。グローバルでのエンジニアリングサービスを得意としているアルトラングループを加えたキャップジェミニ・エンジニアリングはコンサルティングからデリバリーまで一貫したサービスを行い、お客様のデジタルトランスフォーメーションを加速させビジネスの成功に貢献します。

キャップジェミニ株式会社 寺田 英敏 氏

スポンサー

CATIA を加速！ デル・テクノロジーズと NVIDIA のコラボレーション

最新Ampere世代のRTXグラフィックスを搭載した新しいDell Precisionワークステーションが、CATIAユーザーにますますのメリットをご提供します。このセッションでは、デル・テクノロジーズとNVIDIAのエバンジェリスト4名が登壇。リレー形式で、両社でそれぞれ発表された最新ワークステーションと最新グラフィックスをご紹介します。また、CATIAのデザインワークフローを加速させる「CATIA Real-Time Ray-Trace」についても解説します。ぜひご視聴ください。

デル・テクノロジーズ株式会社 中島 章 氏 / 川口 剛史 氏 / 若宮 明日香 氏 エヌビディア合同会社 高橋 想 氏

スポンサー

スピードアップ・コストダウン、ビジネスの継続性を実現

継続性のある事業の実現はいまだかつてないほど企業を悩ませている課題です。さらにスピードアップとコストダウンと悩みは尽きません。製造業界において継続性のあるビジネスを推進するうえで欠かせないキーワードであるテレワークによる働き方改革、VR・データ解析によるスピードアップ・コストダウンについて、事例を交えながらHPのソリューションをご紹介します。弊社製品・ソリューションを通じて、皆様の継続性の高いビジネス実現をサポートいたします。

株式会社 日本 HP 島崎 さくら 氏

スポンサー

DFAM 技術を用いた高付加価値パーツ設計

本講演では、DFAMと呼ばれる先進製造技術を活かす設計手法を実現するCATIA 3DEXPERIENCE GDEを中心に、パーツの軽量化を目的とした設計手法をご紹介します。100年に一度の大変革の時代、部品を供給するサプライヤ企業は、お客様の付加価値を高める提案型サプライヤへの変革が求められています。長年の知見をベースとした流用設計のみでは、お客様が満足する価値を提供し続けることが難しく、知見を超えた製品の開発が必要となります。Additive Manufacturing技術の活用、トポロジー最適化、軽量化、自動モデリングなどの課題をお持ちの方は、ぜひ弊社にご相談ください。

プログレス・テクノロジーズ株式会社 村木 重和 氏

スポンサー

CATIA Live Rendering/VR をフル活用 RTX A6000+ThinkStation P620

昨今の設計業務において「設計品質の向上」と「Time to Market（市場投入までの時間）の短縮」が益々重要度を増していることは言うまでもありません。設計した3DデータをVRやレンダリングを用いて、リアルに体験しながら作業を行うことでこの課題に応えられるのが CATIAです。このCATIAの能力を引き出し、AI連携の観点でも生産性の最大化を支援できるコンピューティングプラットフォームとして、NVIDIA社「NVIDIA RTX A6000」搭載のレノボの「ThinkStation P620」をご紹介します。

レノボ・ジャパン合同会社 高木 孝之 氏 エヌビディア合同会社 高橋 想 氏

[ご登録はこちら](#)

DS

想像力と創造力を高める、電機・電子業界ソリューションの紹介

Society5.0「創造社会」では、世の中を変える「想像力」とそれを実現させる「創造力」が求められます。電機電子業界の各企業においても、既存の技術・資産を有効活用しながら、新たな商品サービスを開発設計する「想像力」と、それらをいち早く市場に提供する「創造力」を備えて、企業変革力（ダイナミック・ケイパビリティ）を高めることが求められています。そのために必要なデジタル変革をサポートする「電機・電子業界ソリューション」を紹介いたします。

ダッソー・システムズ株式会社 花田 完

お客様事例

画像を活用したスマート製造最前線

これまでのDassault Systems社との取り組みと、近年急速に進化しているスマート製造の事例を紹介します。スマート製造では製造の自動化が進んでいる一方、各工程での外観検査を熟練工による目視検査に頼っているケースがまだ多くあります。この目視検査は労働負荷が高く、製品仕様変更への対応の難しさなど、製造完全自動化のネックとなっています。そこで多くのICT機器を高品質で製造しているファウエイ南方工場では、従来人手で行っていた外観検査に、高解像度カメラ＋AIによる画像解析を様々な工程に導入し、生産性向上と品質向上を実現しました。ここでは具体的なAIによる検査事例とスマート製造向けSDKを紹介します。

華為技術日本株式会社 秋元 一泰 氏

DS

3DEXPERIENCE SOLIDWORKS で始める！エンジニアリングプロセスのお手軽 DX

DX(デジタルトランスフォーメーション)というワードをよく耳にされるとと思いますが、取っ掛かりにくい印象をお持ちではないでしょうか？今回は、皆様にとって身近に感じやすい「企画」「設計・検証」そして「レビュー」といった一連のエンジニアリングプロセスを題材に、SOLIDWORKSが提案するDXをご紹介します。設計効率化を実現する3次元CADのSOLIDWORKSと社内外の関係者とのコラボレーションでエンジニアリングプロセスの業務改革を実現する3DEXPERIENCE platform。これら2つのソリューションを組み合わせたら、どのような化学反応が起きるのでしょうか？SOLIDWORKSユーザーの皆様だけでなく、新しい働き方にチャレンジする方にもお聞きいただきたいセッションです。

ダッソー・システムズ株式会社 小栗 寛樹

DS

3DEXPERIENCE プラットフォームによる SOLIDWORKS データ有効活用

SOLIDWORKSユーザー様必見！3DEXPERIENCEプラットフォームではお客様の資産を有効に管理・活用するソリューションを豊富にご提供しております。今回は、SOLIDWORKSデータを活用した3DEXPERIENCEプラットフォームの豊富なアプリケーションの実用事例として、SOLIDWORKSのデータ管理やBOM連携などお客様の設計効率を向上させる仕組みに加えて、大規模アセンブリ、解析データ管理、製造連携などさまざまなソリューションをご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 山本 晃司

DS

3DEXPERIENCE プラットフォームを用いたデータ流通～CAD/CAE データマネジメントのご紹介

近年、設計者自らがCAEを実施するDesigner CAEを推進している企業も増えてきています。CADデータに対してCAEの作業中に更新がかかる事により、最新の形状でないものに対して計算が実施されてしまうといった事に代表されるデータ管理の問題も浮き彫りになっている。一方で、設計者は最新のCADデータに対して第三者に変更を加えて欲しくないといった要求があるため、CADデータの管理は複雑さを増している。本セッションでは、このような設計者、解析専任者間でのデータマネジメントに対して3DEXPERIENCEの機能を用いた一つの解決策をご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 加藤 友哉

DS

バーチャル・ツイン・エクスペリエンスで実現する持続可能な未来型製造 DX

競争優位性の構築や持続可能性に取り組む企業にたいして、DELMIAブランドは、様々な変化に迅速に対応しながら、製造オペレーション全体を最適化するバーチャル・ツイン・エクスペリエンスをご提案します。これにより、3DEXPERIENCE DELMIAで、関係者がシームレスに最新情報で連携しながら、ビジネスプロセスをバーチャルに検証することができ、DELMIA QUINTIQで、生産計画とサプライチェーン計画を最適化し、DELMIA Aprisoが、効率的で安全性の高い製造を実現します。

ダッソー・システムズ株式会社 藤井 宏樹

DS

EV と FCV 用の新電池材料開発向け BIOVIA ソリューション

BIOVIAは、革新的材料開発のための最先端のコラボレーション環境を提供しています。同ブランドは、科学技術を活用する企業が、製品ライフサイクルにおいて、データにアクセスし、それらを整理、分析、そして共有することを可能にします。本講演では、リチウムイオン電池と水素燃料電池の材料開発に焦点を当て、活発な電池市場に革新的な製品を上市するために、マルチスケールの分子モデリング・シミュレーション、ラボラトリー・インフォマティクス、およびデータサイエンスを組み合わせた研究開発のためのBIOVIAのソリューションをご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 アビジット・チャタージー

スポンサー

「どこでも設計・製造」：自動車 Tier1 のグローバル PLM 変革

世界有数の自動車Tier1企業では、非標準的なプロセスに加え、複数のPDM・CADシステムを各拠点で個別に運用している状況が成長目標の達成を困難にしていました。当社は、日本とグローバルの力を結集するハイブリッドモデルを通じ、グローバルPLM変革の知見と日本での経験を融合し、各事業部全拠点で次のサービスの提供に成功しました。・Enovia 3DXアップグレードとグローバル展開・Enovia 3DX新規実装とマルチCAD連携 この中で業務プロセスの再構築、マルチCAD管理、グローバル変更管理などを実現、いかにしてお客さまの課題を解決し、ビジネス成長に寄与したかを具体的に紹介します。

日本タタ・コンサルタンシー・サービズ株式会社 浅野 さゆり 氏

DS

産業機器業界でのリカバリ、レジェンス、およびサステナビリティの実現

産業機器業界の技術革新への対応や業務課題の解決に3DEXPERIENCEプラットフォームが貢献します。新しいテクノロジーを活かし、デジタル・トランスフォーメーションを実現することで、設計、開発から製造までの製造業としての即応力を向上でき、厳しいお客様の要求に応えることが可能となります。本セッションでは、グローバル製造業の最新動向を踏まえ、デジタル一貫貫を実現し、激戦る市場への対応方法をご紹介します。

Dassault Systèmes Cedric BERNARD

お客様事例

積層造形された軽量格子の非決定論的な幾何学的欠陥とロバスト設計

今回の研究では、トラス型ラティスとシェル型ラティスを選択的レーザー溶融法で造形し、それぞれを形成するミリメートル未満の細長い柱状および薄い壁状の構造的特徴を考察します。形状の欠陥はマイクロコンピュータ断層撮影(CT)で特性を明らかにし、うねりや厚みのばらつきなど判断しにくい欠陥の統計分布モデルを作成しました。その計測結果を基に、Abaqusを使用して統計的に分布する形状のばらつきを含めた有限要素モデルを作成し、機械的特性における不完全なラティス構造の欠陥感度を分析します。数値的な結果を基に、積層造形によって生じる形状の欠陥を持つラティス構造のロバスト性を解明し、ラティス構造のロバスト設計の特定と最適化に役立てることができます。

Singapore Institute of Manufacturing Technology Stefanie Feih 氏

お客様事例

グループ設計情報統合化の取り組み

当社は製品のカテゴリ毎に各拠点で製品設計や製造を行っているが、グループ全体の設計業務の品質と効率を高め、モジュール化やコンポーネントの共通化を進めていく上で設計情報を統合化する対応が求められている。そこで、従来利用していたSmarTeamからマルチ拠点で情報管理・利用できるENOVIAに移行し、グループ間のCADデータの統合化と設計変更管理の標準化、E-BOMの統合化を進めている。まだ、道半ばではありますが、最初のステップのCADデータの統合化の取り組みについて紹介させていただきます。

株式会社タダノ 榎原 光浩 氏

DS

ポスト・パンデミックで貴社の即応力を劇的に進化

デジタルトランスフォーメーションDXを加速し、複数のデータをリアルタイムで活用します。将来の課題に立ち向かい、新しい機会に迅速に対応し、新たな傾向を読み解き、顧客の新たな期待に応える能力を企業に備える方法を紹介します。

Dassault Systèmes ステファン・デクレ / モーガン・ジーママン / ヴィンセント・メルリーノ

DS

産業機械分野向け 3DEXPERIENCE CATIA 最新ソリューションのご紹介

産業機械分野における製品開発、設計に求められる要求は、益々複雑化、多様化し、その項目も多岐にわたっています。本セッションでは、製品性能や品質、作業効率の向上のために、いまずすぐにご活用いただくことができる3DEXPERIENCE CATIAの最新ソリューションを、クリエイティブデザイン、エンジニアリング、システムズ・エンジニアリングの各領域毎にご紹介いたします。

ダッソー・システムズ株式会社 長谷川 真人

DS

3DEXPERIENCE SOLIDWORKS で始める！エンジニアリングプロセスのお手軽 DX

DX(デジタルトランスフォーメーション)というワードをよく耳にされるとと思いますが、取っ掛かりにくい印象をお持ちではないでしょうか？今回は、皆様にとって身近に感じやすい「企画」「設計・検証」そして「レビュー」といった一連のエンジニアリングプロセスを題材に、SOLIDWORKSが提案するDXをご紹介します。設計効率化を実現する3次元CADのSOLIDWORKSと社内外の関係者とのコラボレーションでエンジニアリングプロセスの業務改革を実現する3DEXPERIENCE platform。これら2つのソリューションを組み合わせたら、どのような化学反応が起きるのでしょうか？SOLIDWORKSユーザーの皆様だけでなく、新しい働き方にチャレンジする方にもお聞きいただきたいセッションです。

ダッソー・システムズ株式会社 小栗 寛樹

DS

3DEXPERIENCE プラットフォームによる SOLIDWORKS データ有効活用

SOLIDWORKSユーザ様必見！3DEXPERIENCEプラットフォームではお客様の資産を有効に管理・活用するソリューションを豊富にご提供しております。今回は、SOLIDWORKSデータを活用した3DEXPERIENCEプラットフォームの豊富なアプリケーションの実用事例として、SOLIDWORKSのデータ管理やBOM連携などお客様の設計効率を向上させる仕組みに加えて、大規模アセンブリ、解析データ管理、製造連携などさまざまなソリューションをご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 山本 晃司

DS

3DEXPERIENCE プラットフォームでの品質管理プロセスの標準化の実現

近年、グローバルでのビジネス拡大・製品の複雑化・多機能化が飛躍的に進む一方で、市場投入期間は短縮されており、製造のOEM、サプライヤともいくつもの課題への対応が迫られています。その中のひとつに品質の安定と向上が挙げられます。本セッションでは、クレームや検査結果の不適合、改善要望などにフォーカスし、そのハンドリングの効率化、是正予防処置(CAPA)を実現するプロセスを3DEXPERIENCEプラットフォームでいかに実現するかについてソリューションをご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 李 岳

DS

PLM/DM 情報のビックデータを知見化し DX を推進

DX（デジタルトランスフォーメーション）の成功の鍵は膨大なデジタル情報を如何に「知見化」するかです。特に複雑な構造体を持つプラットフォーム上のPLM情報やDM情報を収集・分析、KPIを見える化することは容易ではありません。このセッションでは先進的な事例を交えて、3DEXPERIENCE Platform上のビックデータを収集・分析・展開し「知見化」することにより、如何に判断を即時化し次の打ち手に繋げていくのかをご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 神保 孝二

DS

部品情報仮想統合と類似形状検索による標準化推進と再利用促進

製品開発のコスト低減に最も効果があるのは、部品コストを低減させることです。これには部品の標準化を推進し集中購買を推進すること、再利用性向上により新規部品登録を抑制すること、360度ビューで部品情報を確認することによる最適部品選定や調達交渉を効率化させることが必要です。このセッションでは、部品標準化と調達効率化のプログラムを事例を交えて紹介します。また合わせて新しい部品カタログのクラウドソリューションであるPartSupplyも紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 神保 孝二

DS

バーチャル・ツイン・エクスペリエンスがもたらす製造デジタル連続性の世界

多くの製造企業においては、バーチャルの世界とリアルの世界の融合は容易ではありません。両者の間には業務的、システムの、データ上の壁があります。ダッソー・システムズは、バーチャル・ツイン・エクスペリエンスにより、この壁を取り払い、デジタルでつなげることによる業務の変革を提案しています。製造においてバーチャルとリアルが融合することにより、量産準備段階におけるシミュレーションはより現実的になり、また、量産開始後の製造は3Dデータなどを用いてより正確で効率的になります。

ダッソー・システムズ株式会社 清水 博文

DS

デジタル化を活かす コンテンツ・マーケティングの世界

直近のコロナ下において、ウェブサイトや、Eコマース、YouTube、SNSなどデジタルを媒体とするコンテンツが、販促用に非常に重要となってきました。競争力を高める為に、多様なコンテンツを沢山作る必要も出てきております。ダッソーシステムズのマーケティング・イノベーションブランドである3DEXCITEでは、皆様が既にお持ちの3DCADデータを生かして、クロスチャネルで展開可能なコンテンツを短期間で大量生産頂きたく、本日のプレゼンテーションを準備いたしました。

ダッソー・システムズ株式会社 菊池 亜実

スポンサー

製造プロセス・テクノロジーの標準化と変革ーグローバル自動車 Tier1 の事例

製造の業務プロセスとテクノロジーを標準化するという目標の下、拠点固有のレガシーMESアプリケーションの廃止に10年以上前に着手した大手グローバル自動車Tier1・グローバル電力プロバイダーの事例をご紹介します。グローバルMESソリューションであるAprisoを使用して、ITシステムを合理化し、システム管理総コストを削減するだけでなく、生産効率と品質の向上を実現しました。本講演では、堅牢な1つの統一されたMESシステムの概要、実現する上での課題と実現方法、および当社がお客さまの製造プロセスとテクノロジーの変革にどのように貢献したかを具体的にお話しします。

日本タタ・コンサルタンシー・サービズ株式会社 上森 真知子 氏

スポンサー

DELMIA Apriso で実現する製造現場の課題解決事例

近年の製造業では、多発する品質問題などの企業リスクに対して、統合トレーサビリティシステムの構築が急務となっています。先進企業では、Industrie4.0/Smart Factory化のための技術の発展を踏まえ、従来の製造実行管理システムを見直し、設備連携・現場オペレーションのトレースを含めたシステム構築に投資をシフトし、製造現場におけるスピーディな情報連携を実現しています。B-EN-Gは製造実行管理システム（MES/MOM）「DELMIA Apriso」の導入を長年手掛けてまいりました。本講演では、トレーサビリティの実現をメインテーマとし、MESと設備連携における留意点など製造実行管理システム導入におけるポイントと課題解決事例をご紹介します。

ビジネスエンジニアリング株式会社 菅原 一雅 氏

スポンサー

部品標準化にも効く。事例もあります！カタチで見つける部品検索

部品番号や属性情報から探す従来の文字検索より、気軽に簡単に！想定範囲外からも候補の部品を見つけ出せるのが、類似形状検索。部分最適化により乱立する、複数のシステムやファイルサーバーを「仮想統合」し行う属性検索との組み合わせにより、みんなの「探す」時間を劇的に短縮！コスト削減に必須でありながら、コソコソ地道な作業と膨大な時間が必要だった部品の標準化も、情報を収集・分析してくれるツールの力を借りれば、楽々効率的に進みます。どのような場面で役立つのかを事例を交えてご紹介します。

株式会社ファソテック 石田 沙矢香 氏

ご登録はこちら

DS

バーチャルツインを活用した都市・エリア開発と次世代コンストラクション

気候変動の影響や感染症などの様々な事象起きている中で都市・エリア計画や建設の課題の解決に、現実を仮想環境で再現し未来予測を行うバーチャルツインが活用されています。バーチャルツインは都市モデルや建築物、土木インフラストラクチャーを3Dモデル化することにより、将来計画、試行シナリオの検証、関係者間の情報共有と意思決定、プロジェクトを推進するための協業を支援します。また、設計者、製造者、施工者間での新たな連携と協業モデルの構築、保守メンテナンスへの利活用も可能です。このセッションでのグローバルなバーチャルツインのトレンドと運用事例、ダッソー・システムズのバーチャルツインへ向けた企業戦略を紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 レミ・ドニエ

DS

バーチャルツインを活用した都市・エリア開発の事例とソリューション

都市・エリアの計画やプロジェクトの推進に、現実を仮想環境で再現し、未来予測を行うバーチャルツインが活用されています。インクルーシブ・アーバン・フューチャー・インダストリーソリューションにより都市・エリアの3Dモデルを構築し、将来計画、試行シナリオの検証、関係者間の情報共有と意思決定、プロジェクトを推進するための協業を支援します。このセッションではシンガポール、レンタ市、香港などの海外での活用事例とけいはんな学研都市の活用例などを紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 佐藤 秀世

DS

バーチャルツインを活用した新たな建築生産手法の事例と運用

ビル建築事業に生産性の向上や利益の向上に加え、脱炭素への対応を含むサステナビリティへの対応も求められています。プロジェクトをプロダクション（製造）としてとらえ、設計をモジュラー化しプリファブリケーションを活用することで現場の工数を削減するとともに、たとえば木材合板を利用すると再利用、リサイクルにもつながります。このセッションでは世界のプロダクション化のトレンドと高層木造建築の事例を含む運用とソリューションを紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 清水 卓宏

DS

働き方改革を実現する土木設計手法と大規模プロジェクトへの展開

プロジェクトのごとに設計仕様が異なる土木事業において、ナレッジテンプレートを活用することで、設計の自動化、再利用が可能になり働き方改革が実現します。また土木プロジェクトの大規模化、海外案件への対応にはデータを統合し関係者間での協業や管理を可能にするプラットフォームが必要です。このセッションでは3DEXPERIENCEを活用した海外での橋梁、鉄道、道路のバーチャルツインの活用事例に加え、パンフィック・コンサルタンツ様の最新のアップデートなども紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 和泉 弘龍

パートナー

建設・土木における3DEXPERIENCE/CATIAの活用および今後の展開

静岡県富士山世界遺産センターでのCATIAによる施工BIMの取り組みの紹介と今後の3DEXPERIENCE/CATIAの建設・土木業界での活用の可能性について

シンテグレート合同会社 渡辺 健児 氏 / Evon Huang 氏

[ご登録はこちら](#)

パートナー

食品・日雑製造業における DX 推進

食品・日雑製造業は、良い製品を開発・製造・販売することに加えて、顧客に寄り添った利用・補給・保全・リサイクルといった顧客の手元に製品が渡った後の世界についてもビジネス・サポートを求められている。このような外部環境に機敏に・柔軟に対応する将来ビジネス全体像とそれを支援するシステム像について、エンジニアリング・チェーン(製品開発・設計)、サプライチェーン(調達・製造・物流・販売)、顧客管理・アフターサービスの各領域を如何に連携させ、業務・組織・ITがどうあるべきなのかという視点から、紐解いていく。

株式会社野村総合研究所 足田 時久 氏

DS

DX で実現！消費財業界における働き方改革

コロナ禍では、消費財業界においてもデジタルを用いた、様々な働き方改革の取り組みが始まっています。リモートワークの推進により物理的制約が多くなり、デジタルを活用した働き方改革がより一層求められています。一貫したデータのデジタル連続性を特徴とした弊社プラットフォームを活用することで、研究データのデジタル化、レシビヤラベルデータの一元管理、製造要件とのトレーサビリティなど、上流から下流工程までをカバーする、これまでにない新しい業務プロセスのご提案を致します。

ダッソー・システムズ株式会社 平賀 康典 / 野田 健二

DS

デジタルが切り開く次世代の研究開発 ～ BIOVIA による R&D の革新 ～

CPG (一般消費財) 市場では、消費者体験に優れた商品をより早く市場に投入することが求められます。その一方、安全性や環境への配慮といった規制や社会的な要請にも答える必要があります。人類はデジタル技術を使うことで非効率な業務を効率化し、またAIや機械学習といった技術を使うことで新たな発見や発明を可能にしてきました。そして、次世代の商品を創出する R&D (研究開発) は、デジタル技術の導入が遅れている業務の1つと言われています。この講演ではデジタル技術を R&D に導入した企業の様子をご紹介します。

ダッソー・システムズ株式会社 笠井 俊宏

お客様事例

Arla での PLM と 3DEXPERIENCE の導入

アジャイル方式を採用する世界的な乳製品メーカーが、いかにしてビジネスを変革し、PLMの価値を見出したのかをご紹介します。データの信頼性や接続性だけでなく、コンプライアンス、効率、連携を確実にすると同時に、複雑化を抑え、複数の市場をまたぐ再利用を促進し、すべてのレベルで人々が積極的に関わるPLMを定着させています。

Arla Foods Katja Maria Bittmann 氏 / Palle Klærke 氏

お客様事例

L'Occitane の異例な経験：DELMIA APRISO project

7年前、Laboratoires M&L L'Occitane Groupは、フランスの2つの生産拠点でパフォーマンスを改善するためにMESプロジェクトを実施することを決定しました。さまざまな主要な目標を達成するために、MES / LESとERPを組み合わせた非定型のアプローチが変更管理であるISプロジェクト組織に基づいて導入されました。すべてのフェーズとretexがまとめられました。注：完璧な生産は業界のソリューションエクスペリエンスであり、生産の実行はDELMIA APRISOが提供する業界プロセスエクスペリエンスです。

L' OCCITANE Richard Vinardi 氏

スポンサー

SDGs 実現に向けたパッケージ開発の取り組み

最近SDGsという言葉をよく耳にすることがあるかと思います。企業によるSDGsの取り組みは、これからより注目されつつあります。その中でビジネスとしてどう活用するのか、ここでは消費財業界向けに商品パッケージにおける企業の様々な工夫をご紹介します。また、3DEXPERIENCEを活用しSDGs実現に向けたパッケージ開発の取り組みについてご紹介致します。CTCではSDGs実現とビジネス展開へのソリューションを提案します。

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 成澤 ゆき子 氏

[ご登録はこちら](#)

DS

Together, we power smarter treatments and healthier people

メディデータはより多くの患者さんの希望を実現できるよう、ライフサイエンス分野におけるデジタルトランスフォーメーションを推進しています。治療の価値最大化、リスク最小化、アウトカム最適化のために、製薬企業、バイオテクノロジー企業、アカデミア、医療診断・機器メーカーなどで日々、取り組んでいる研究者が確たるエビデンスを見出し、新たなインサイトを獲得できるよう支援しています。このセッションでは、最新のテクノロジーの活用によってライフサイエンス業界を支援する、メディデータについて紹介をします。

メディデータ・ソリューションズ株式会社 西 基秀 氏

DS

Improve the patient experiences - 臨床試験は患者中心へ -

昨年から続くCOVID-19パンデミックの影響により、臨床試験のバーチャル化（脱中央化）の議論が国内でも急速に進む中、臨床試験は患者中心へと大きく変化しようとしている。このセッションでは、臨床試験における患者体験を向上することの意義と、患者中心の臨床試験のデザインとオペレーションをテクノロジーがどのようにサポートできるかについて概観する。また、これからはGo-to-Marketのプランニング段階から患者中心の臨床開発を意識したストラテジーが重要になると考えられ、患者中心ストラテジーへのテクノロジーの寄与についても言及する。

メディデータ・ソリューションズ株式会社 稲留 由美 氏

DS

Future Proof Trials - ヒストリカルデータが作るバーチャル対照群が新薬開発を加速

莫大なコストや長い開発期間、新薬開発に関わる課題をヒストリカルデータを活用して効率化しようとする動きが加速してきた。特に有効な治療法が存在しないアンメットメディカルニーズ、希少疾患の領域では一般的なランダム化比較試験が難しいだけでなく、患者データへのアクセスが困難であるが故に、疾患特性、予後、エンドポイントまたはサロゲート情報、有害事象と発現頻度といった試験を計画する際に必要とされるデータが不足している。弊社のTrial DesignおよびSynthetic Control Armは、15,000を超える試験から収集された大量の症例データを用い、プロトコル立案に必要な情報を提供するだけでなく、合成的な対照群さえも生成し、時間やコストの「壁」を超える画期的なソリューションとなっている。このセッションでは、FDA承認申請にも用いられた弊社Synthetic Control Armを中心に治験におけるDXが新薬開発に与える影響を考察します。本セッションでは、設計・生産技術・製造の各部門の担当者が共通のデータで問題解決にあたる業務の流れを交えながら、自動車業界および産業機械業界に焦点をあててご紹介をします。

メディデータ・ソリューションズ株式会社 佐藤 裕 氏

DS

パンデミックにおける新しい働き方 - 製薬業界の製造業務を例に

新型コロナウイルスへの対応のため、企業には新しい働き方としてフィジカル・ディスタンスを意識した活動が求められています。Web上での会議もすっかり定着し、職種によっては比較的容易にリモートワークへ移行できる場合もありますが、実験や工場での生産など、現場でのみ実務が可能な職種もあり、新しい働き方への対応の難しさに違いが生じています。今回は主に製薬業界における製造や品質管理領域での業務に着目し、業務効率を上げ、かつリモート化に対応する方策を紹介いたします。

ダッソー・システムズ株式会社 高岡 雄司

[ご登録はこちら](#)